

# 南関町こども家庭センターだより

R8年5月号 (No.17)

新緑のさわやかな季節となりました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。  
こども家庭センターでは、南関町の子育て支援について広く知っていただくために「こども家庭センターだより」を毎月発行し、子育て世代の皆さんへ役に立つ情報をお届けします。

## 発育性股関節形成不全について

発育性股関節形成不全とは、脚の付け根の関節が外れる病気で新生児期にみられます。  
頻度としては、1000人に1〜3人程度ですが、歩行や運動に支障が出るため、予防と早期発見が大切です。

### 発育性股関節形成不全になりやすい赤ちゃんの特徴

- ・向き癖があり、反対側の脚がM字開脚にならない
- ・女の子(男の子より関節が柔らかいため)
- ・家族に股関節の悪い人がいる
- ・逆子(骨盤位)で生まれた
- ・股関節まわりのしわが左右で違う
- ・寒い地域や寒い時期(11月〜3月)に生まれた(脚を伸ばして衣服でくるんでしまうため)

### 早期発見のための観察ポイント

- 片側だけいつも**立て膝**や伸ばした状態になっていませんか?
- 片側だけ**太もものしわが長い・多い**などの左右差はみられませんか?
- 服・オムツ・寝具は脚を動かしやすい、**M字開脚**できる物ですか?

乳幼児健診を必ず受診し、心配なことがあれば、こども家庭センターへご相談ください。

### 日ごとの注意で予防できるポイント

- ① **あおむけのときはM字開脚に!**  
両ひざと股関節を曲げて、自由に動かせる環境を作りましょう。
- ② **抱っこは正面抱き「コアラ抱っこ」で!**  
赤ちゃんを正面から抱き、木につかまるコアラのように、両膝と股関節が曲がるようにしましょう。

両脚を開いてしがみつく形は「コアラ抱っこ」と呼ばれています。首が座るまでは必ず頭部を支えましょう。横抱きは授乳時など、あくまで一時的に。

- ③ **向き癖への対応**  
向き癖の反対側の脚が立て膝になりやすく、脱臼につながるため、注意が必要です。  
・赤ちゃんには常に向き癖の反対側から話しかける  
・向き癖側の頭から身体までをバスタオルやマットを利用して少し持ち上げるなど、それぞれの赤ちゃんに合う方法を工夫してみましょう。

日本小児整形外科学会より一部抜粋

## 子育て相談(園訪問)を実施しています

～子育てに対してご心配なことはありませんか～

町では、お子さんの発育・発達等に関する子育て相談(園訪問)を行っています。町の職員に加え、児童発達支援センターすまいるきつずの相談員が町内の園を訪問します。保育士および幼稚園教諭に、保育での関わり方をアドバイスすることで、お子さんに対する困り感を減らし、持っている力を伸ばす支援につなげていきたいと考えています。希望があれば、保護者からの子育て相談に対応することもできます。

日程につきましては、園を通じて配布しています。



## 産後ケア(通所型)を行いました!!

3月12日(木)に前年度最後の産後ケア(通所型)がありました。4組の親子が参加されました。熊本県助産師会の助産師を講師として迎え、ベビーマッサージを行ったり、育児相談や母乳ケアなど個別に応じたケアが実施されました。次回は5月14日(木)を予定しています。予約は下記のQRコードよりお願いします。

### 参加者のご感想

- ・気になっていることもしっかりきくことができ、丁寧にアドバイスを頂けました。話を聞いて頂けて助かりました。
- ・同じくらいの月齢の赤ちゃんやママと会えて楽しかったです。授乳指導して頂けて改めて学びました。
- ・おっぱいケアのおかげで(乳房が)ふわふわになりました。教えてもらった絵本や手遊びを家でもやってみたいです。

親子の写真をプレゼントしています。

### 5月の予定

#### 母子手帳交付(要予約)

毎週月曜日  
午前10:00〜、午前11:00〜  
※事前に予約をお願いします

#### 産後ケア(助産師会)

14日(木)午前9:50〜  
※詳細は南関町ホームページ参照  
※予約は右記のQRコードからお願いします。



#### すくすく教室

19日(火)  
午前9:50〜

#### のびのび教室

19日(火)  
午前10:30〜

#### 1歳6か月児健診

26日(火)  
午後1:00〜

#### 3歳児健診

なし  
※次回は6/2(火)

「お問い合わせ」 福祉課 こども家庭センター ☎57-8553